

豊田工業高等専門学校	開講年度	令和04年度(2022年度)	授業科目	科学英語基礎ⅡB				
科目基礎情報								
科目番号	04225	科目区分	一般 / 選択					
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1					
開設学科	情報工学科	対象学年	4					
開設期	後期	週時間数	2					
教科書/教材	「Science Explorer」石井隆之 他著(成美堂)」(ISBN978-4-7919-7183-1)/プリント教材							
担当教員	神谷 昌明, 加藤 淑子							
到達目標								
(ア)科学論説文の読解に必要な語彙を習得する。 (イ)文法・語法を習得し、運用できる。 (ウ)科学論説文で使用される基礎単語を聞き取ることができる。 (エ)科学論説文を読んで、概要や要点を把握することができる。 (オ)科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について考えることができる。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安					
評価項目	科学論説文の読解に必要な語彙・文法・語法を習得する。	科学論説文の読解に必要な語彙・文法・語法が理解できる。	科学論説文の読解に必要な語彙・文法・語法が理解できない。					
評価項目	科学論説文で使用される基礎単語を聞き取ることができる。	科学論説文で使用される基礎単語を(何回も聞けば)聞き取ることができる。	科学論説文で使用される基礎単語を聞き取ることができない。					
評価項目	科学論説文を読んで、概要や要点を把握し、科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について考えることができる。	科学論説文を読んで、概要や要点を把握し、科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について理解できる。	科学論説文を読んで、概要や要点を把握し、科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について理解できない。					
学科の到達目標項目との関係								
学習・教育到達度目標 C3 英語によるコミュニケーション基礎能力をもっている。 JABEE a 地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養 JABEE f 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力 本校教育目標 ④ コミュニケーション能力								
教育方法等								
概要	3年次の「科学英語基礎I AB」ならびに「科学基礎IIA」で習得した科学・技術分野で使用される語彙、語法・文法の知識を基礎とし、さらにレベルアップした科学論説文を題材に、その英文読解の訓練を行う。教科書で扱っているトピックは多岐にわたり、科学論説文ゆえ、分析と観察に基づく明快な結論が提示されている。読解に加えて、文法の復習と確認、英作文の練習を行い、文法力の伸長を図りたい。また、科学論説文の読解に必要な語彙の定着のための語彙学習も行う。							
授業の進め方・方法								
注意点								
選択必修の種別・旧カリ科目名								
選択必修（英）								
授業の属性・履修上の区分								
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画								
	週	授業内容	週ごとの到達目標					
後期	3rdQ	1週	The Unknown Effects of Tatamiについての英文読解					
		2週	The Unknown Effects of Tatamiについての英文読解					
		3週	Voice Recognition Sounds Great for Securityについての英文読解					
		4週	Voice Recognition Sounds Great for Securityについての英文読解					
		5週	Will Space Exploration Unlock the Secretes of the Universe?についての英文読解					
		6週	Twinkle, Twinkle Little Star-How I Wonder How Bright You Are!についての英文読解					
		7週	A Story of Folding Paperについての英文読解					
		8週	Is the Tanabata Story Wrong?についての英文読解					
	4thQ	9週	How to Use Numbers in Japaneseについての英文読解					
		10週	Japan Is Not a Small Country!についての英文読解					
		11週	The Sea of Japanについての英文読解					
		12週	The Mystery of 36についての英文読解					
		13週	The Mystery of 36についての英文読解					
		14週	科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について考える。					
		15週	後期の（総）まとめ					

		16週			
<b>モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標</b>					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力向上のための学習	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11
	工学基礎	グローバリゼーション・異文化多文化理解	英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	後12,後13,後15
<b>評価割合</b>					
	中間試験	定期試験	課題	合計	
総合評価割合	30	50	20	100	
基礎的能力	30	50	20	100	